

なのhana たより

NANOHANA
DAYORI

老健ちば

No. **105**

April 2023



アーバンケアセンター：春の日向ぼっこ

INDEX

1
2

トレンドTOPIX
潮流なまなな
（ニュースウォッチ）

ケアプランデータ連携システム

フォーカス「老健ちば」

〈管理者研修会〉

3
4

〈特集〉

入所における
加算取得状況調査

5
6

〈研修会報告〉

自由気ままに
ペーパーブログ

〈園芸療法をはじめて〉

介護老人保健施設 まつと徳州苑
リハビリテーション科 三浦 道

7

〈なのhanaスマイル〉施設の笑顔紹介

●かもめメデイカルケアセンター

●杏の里

〈老健ちばカレンダー〉

〈編集後記〉



<http://www.chiba-roken.jp/>

2023年4月21日 発行

●発行者/一般社団法人 千葉県老人保健施設協会 ●編集者/広報委員会

●〒262-0042 千葉県千葉市花見川区花島町149-1 TEL:043-259-8435 FAX:043-259-8436

トレンド TOPIX 潮流

ちょうりゅう

居宅サービス

データ連携で、作業時間の削減やコスト削減が期待できる！

介護人材の確保が喫緊の課題とされる中、介護現場の負担軽減や職場環境の改善は重要であり、厚生労働省は令和元年度に調査研究事業を実施し、居宅介護支援事業所と介護サービス事業所の間で毎月やり取りされるケアプランのうち、サービス提供票（予定・実績）をデータ連携するための標準仕様を作成し公開した。

標準仕様を活用してデータ連携をすることで、介護事業所の文書作成に要する負担が大幅に軽減されることが期待され、厚生労働省は「ケアプランデータ連携システム」の構築を行うため、令

ニュースウォッチ

ケアプランデータ連携システム

和2年度より調整を進めてきた。

このシステムは、厚生労働省からの依頼により、国民健康保険中央会が開発を担当し、1月24日ケアプランデータ連携システム説明会が開催された。

◎ケアプラン標準仕様について

毎月、居宅介護支援事業所と介護サービス事業所の間でやり取りされるケアプラン（予定・実績情報）について、ソフトごとにデータのフォーマットが異なり円滑な情報連携が行えない課題があった。データ連携を可能とするため、異なるベンダーの介護ソフトであってもデータ連携を可能とするため、厚生労働省が示す様式をもとに、フォーマットやデータ形式等を規定した「標準仕様」を作成した。

【連携されるデータ】

- 利用者基本情報
- 居宅サービス計画（予定）：長期目標、短期目標、サービス事業所名、頻度、実施機関等
- サービス利用表（実績）：単位数、サービス利用日等

◎メリットは何か？

- ・毎月やり取りしている居宅サービス計画書、サービス利用票等の共有方法の多くは「紙」（FAX）。転記や手作業が発生して、双方に負担が大きい。
- ・標準仕様に基づいて出力されたCSVファイルを、それぞれの事業所で使用している介護ソフトに取り込むことで、データが自動的に反映され、転記不要になる。

《ケアプランデータ連携の効果》

*令和2年度老健事業による試算

時間削減

- 提供票共有に係る時間（1事業所あたり）
52.4時間/月 → 18.1時間/月
- 持参の場合の移動時間（1事業所あたり）
車 265分/月 → 0分
公共交通機関 77.5分/月 → 0分

作業時間が約3分の1に軽減

費用削減

- 削減時間を反映した人件費分 (-6.2万円)
- 印刷・マスキング（墨塗り）する用紙分
- FAXによる通信費分
- 持参する交通費分 等

約68,000円/月（1事業所）の削減効果

業務負担軽減

- 紙から介護ソフトへの転記が不要
- 転記ミスに対する心理的負担軽減
- ペーパーレス化によって、印刷保管による場所の確保が不要

事業所・従業者ともに負担軽減効果

業務円滑化

- 厚労省発出の「ケアプラン標準仕様」でのデータ連携
- ケアプラン標準仕様の活用により、介護ソフトベンダーに依存しないデータ連携

データ標準化による円滑な連携

・また、異なるベンダーの介護ソフト同士でも円滑にデータ連携が可能となる。

・先行研究では、共有にかける時間が3分の1に削減できる推計。効率化した時間を、利用者への直接支援等への活用により、サービスの質の向上が期待できる。また、従業者のライフワークバランスの改善にも期待。

*公益社団法人国民健康保険中央会「ケアプランデータ連携システム説明会」資料抜粋

フォーカス 老健 ちば

管理者研修会

令和5年1月17日(火)にポルトプラザ千葉にて千葉県老人保健施設協会の理事会を行い、(理事が9人中7人と監事1名出席)その後、管理者研修が行われた。(参加者(17名))



写真①

平山会長(写真①)より会員施設に向けてコロナ対応へのねぎらいの言葉から管理者研修が始まった。

千葉県健康福祉部高齢者福祉課の島田氏(写真②)より「千葉県における今後の介護保険施策や業務管理体制の整備」について報告された。



写真②

老健に関係する内容として、

- ① 感染対策強化
- ② 業務継続に向けた取組強化
- ③ 無資格者の認知症介護基礎研修受講義務
- ④ 高齢者虐待防止の推進
- ⑤ 介護施設における業務継続計画(BCCP)の策定

「BCPに関しては作成して頂く期限がありますのでご注意ください。」と島田氏。

次に日本コンサルティング株式会社の島津氏(写真③)による「環境変化への対応」について講義があり、島津氏は、「皆様、職員さんのマネジメント＝管理すると思っっている方はいらっしゃいますか?もし、管理する意識をお持ちの方は発想を切り替えて「やりくりする」と覚えて頂きたい。管理をする現場とは、ミ



写真③

スは無いか?」「目標は達成したか?」などと現状維持が主となり、逆の発想で「管理者が現場リーダー職員と共にやりくりをする」を意識し、職員の能力を活かす為の仕組み作りを共に取り組む事でパフォーマンスを最大化する事に繋がります」と島津氏は言う。また、島津氏はハラスメント行為を防止する対策として、

- ① 日頃から信頼性構築
- ② リーダー・役職者同士の相互チェック
- ③ セルフ及びアンガーマネジメント

最後に日頃から信頼性構築にふれ、「1つだけ確実に信頼関係が良くなる方法があります。ねぎらいの言葉の量を増やす事」と島津氏は言う。「通常より倍の量の労いを6ヶ月継続してみてください。絶対に信頼関係の変化に気付けると思っています。」と熱い言葉が印象に残った貴重な講義でした。(写真④)



写真④

千葉県老人保健施設協会からのお知らせ



「広報委員」を大募集!

●主な仕事内容

- 広報誌「なのはなだより」の原稿作成
(広報委員はその都度集まって、担当の割り振り等話し合います)
- 研修委員のサポート(研修会のお手伝い)

●広報委員のやりがい

- 色々な施設の取材を通して、各施設の良い面を発信したり、吸収できる。
- 他施設の仲間(広報委員や研修委員)ができて、情報交換ができる。

自薦他薦問いません
是非ご応募ください。



電話 043-259-8435
千葉老健協会 事務局まで

2021年の改正で老健の加算内容も一部見直され、細分化されました。

今回のアンケートの目的の一つは、2024年度の改正を見据え、他施設の加算状況を知ることによって各自施設がどのような立ち位置なのかを再認識していただき、今後の方向性等の参考資料にいただければと思っています。

Q20.口腔衛生管理加算

I	II	I・II	加算なし
11	17	2	52

Q30.褥瘡マネジメント加算

I	II	I・II	加算なし
8	6	35	33

Q21.療養食加算

加算あり	加算なし
81	1

Q31.排せつ支援加算

I	II	III	I・II	I・II・III	加算なし
16	1	2	9	16	38

Q22.かかりつけ医連携薬剤調整加算

I	II	III	I・II・III	加算なし
2	1	0	4	75

Q32.自立支援促進加算

加算あり	加算なし
37	45

Q23.緊急時治療管理

加算あり	加算なし
45	37

Q33.科学的介護推進体制加算

I	II	I・II	加算なし
15	40	2	25

Q24.所定疾患施設療養費

I	II	I・II	加算なし
27	42	3	10

Q34.安全対策体制加算

加算あり	加算なし
61	21

Q25.認知症専門ケア加算

I	II	加算なし
0	0	82

Q35.サービス提供体制加算

加算あり	加算なし	無回答
61	12	9

Q26.認知症行動・心理症状緊急対応加算

加算あり	加算なし	無回答
2	79	1

Q36.サービス提供体制強化加算

I	II	III	I・II・III	加算なし
35	19	20	1	7

Q27.認知症情報提供加算

加算あり	加算なし
1	81

Q37.処遇改善加算

I	II	III	加算なし
73	6	1	2

Q28.地域連携診療計画情報提供加算

加算あり	加算なし
4	78

Q38.特定処遇改善加算

I	II	無回答
50	25	7

Q29.リハビリマネジメント計画書情報加算

加算あり	加算なし
56	26

Q39.介護職員等ベースアップ等支援加算

加算あり	加算なし
74	8

お忙しい中、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

入所における加算取得状況調査

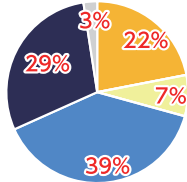
令和5年2月1日現在

(アンケート結果回収施設/134施設中82施設)

①貴施設は現在何型ですか？

Q1.

超強化型	強化型	加算型	基本型	その他型
18	6	32	24	2



超強化型	22%
強化型	7%
加算型	39%
基本型	29%
その他型	3%

②貴施設で取得している加算は何ですか？

Q2.夜勤職員配置加算

加算あり	加算なし
69	13

Q3.短期集中リハビリ実施加算

加算あり	加算なし
79	3

Q4.認知症短期集中リハビリ実施加算

加算あり	加算なし
45	37

Q5.認知症ケア加算

加算あり	加算なし
30	52

Q6.若年性認知症入所者受入加算

加算あり	加算なし
16	66

Q7.在宅復帰・在宅療養支援加算

I	II	I・II	加算なし	無回答
39	15	2	25	1

Q8.外泊時費用

加算あり	加算なし	無回答
51	30	1

Q9.外泊時費用(在宅サービス利用)

加算あり	加算なし	無回答
12	69	1

Q10.ターミナルケア加算

I	II	III	IV	I・II・III	II・III・IV	I・II・III・IV	加算なし	無回答
7	0	0	1	1	3	51	16	3

Q11.再入所時栄養連携加算

加算あり	加算なし	無回答
14	67	1

Q12.入所前後訪問指導加算

I	II	I・II	加算なし
37	23	13	9

Q13.試行的退所時指導加算

加算あり	加算なし
17	65

Q14.退所時情報提供加算

加算あり	加算なし	無回答
71	10	1

Q15.入退所前連携加算

I	II	I・II	加算なし
19	19	28	16

Q16.訪問看護指示加算

加算あり	加算なし	無回答
24	57	1

Q17.栄養マネジメント強化加算

加算あり	加算なし
25	57

Q18.経口移行加算

加算あり	加算なし	無回答
28	53	1

Q19.経口維持加算

I	II	I・II	加算なし
17	6	31	28

研・修・会・報・告

研修会開催

テーマ『老健の抱える多種多様な疾患・症状を学ぶ』

開催日…令和5年2月15日(水)

研修形式…リモート研修

講師…中條医院理事長、脳神経内科専門医 高橋 宏和氏

【研修担当者より】

高齢化に伴い、ケアの現場ではさまざまな方と接する機会が増え、介護老人保健施設においても多種多様な疾患を抱える方々への対応が求められています。

認知症だけではなく高次脳機能障害やパーキンソン病などの神経疾患についてはそれぞれ異なる特徴があり、その特徴を知らなければ適切な対応ができません。

高次脳機能障害、神経疾患など医療の現状や治療、かわり方を多方面に学ぶことを目的に今回の研修を企画し、講師は脳神経内科専門医である中條医院の高橋宏和先生にお願い致しました。

【講義】

講義では「なぜ疾患・症状を学ぶのか、疾患を学ぶことで経過の予測が立つ、どのような経過をたどるか知ることが大事」との話から始まり、主に高次脳機能障害・認知症・パーキンソン

ン/パーキンソン症候群を中心に症状から経過、対処方法まで説明して頂きました。

パーキンソン病では、経過から長期予後、各段階での治療や効果について詳しく説明頂きました。

高次脳機能障害では、失語・失行・失認・注意障害・記憶障害・遂行機能障害・社会的行動障害など各症状から脳の損傷部位との関連について説明頂きました。特に遂行機能障害・社会的行動障害については、主な症状から対応、対処方法まで説明頂きました。



参加者より①パーキンソン病等の進行性疾患で徐々に機能低下がある場合、どこまで内服調整の効果が期待できるか? ②高次脳機能障害の方から暴言、暴力があった際に何かできることは? など多くの質問があり、二つの質問に対して丁寧に説明をして頂きました。

また参加者より高次脳機能障害、パーキンソン病の病態や治療に関して具体例も踏まえて話していただき勉強になった。病状が分かりやすく、今後の業務に活かしていきたい。疾患に関する勉強会を今後も継続してやってほしいなどの感想が聞かれました。



リスクマネジメント研修会

令和5年2月22日(水) ホテルポートプラザ千葉を会場に『リスクマネジメント研修会』が開催されました。Zoomを使用したりリモート研修で、介護・福祉系弁護士法人おかげさま代表弁護士の外岡潤氏を講師にお迎えし、「日常業務におけるリスク回避の心構えと、事故発生への対応」事例から学ぶ、リスクマネジメントをテーマにご講義いただきました。

講師よりどの様にして再発防止について施設で取り組めるのか? 「追及」「追究」することの重要性や発生した事故に対して、親族とのコミュニケーションの取り方、矛盾不一致のない時系列でまとめた記録の取り方など説明いただきました。

参加者より事故後のご家族への対応方法が具体的に分かりやすかった、事故が起きてしまった際の記録の重要性を知った、「謝罪」についての考え方が参考になったなどの感想が聞かれました。



園芸療法をはじめて

介護老人保健施設 まつど徳州苑 リハビリテーション科 三浦 道

コロナ禍の影響で、利用者数は減り、面会中止や外出制限があり、苑内の活気は低下してしまいました。当苑では利用者数や満足度を上げられないかと、昨年5月より園芸療法を開始しました。

園芸療法ではリハビリに対して拒否的な認知症の方でも、自分で種を植えて芽が出て、どれくらい成長したのか気になり、外のテラスに出て水やりをした後に、リハビリをするなど、リハビリに誘導するきっかけになる方もいました。また、以前は農業をされていたと、過去の経験を思い出しながら、精神的にも落ち着いて、野菜作りにアドバイスをくれる時もありました。

水やりや、支柱を立て肥料をあげたり間引きをしたり、収穫するまでは大変です。利用者だけでは出来ないことも多い為、他のスタッフの力を借りたりもしました。そうして出来た野菜を調理するには、栄養科と相談して、利用者それぞれ食形態も違うので提供するのも一苦労です。自分たちが収穫した野菜を使った料理が



提供され、美味しく食べる笑顔や、「畑でとれた野菜ね、美味しかった。」と言われたことで、満足感と達成感を味わうことが出来ました。

人間、誰もが食を通して栄養を取ることが一つの「健康」です。園芸療法とは野菜作りに関わった人の生活の質(QOL)を高める活動として、身体的にも精神的にも効果的でした。また春から、園芸療法の種をまいていきます。

心を大切にしたい。

ワタキューセイモア(株)

●リネンサプライをはじめ設備備品サプライ、各種請負・売店運営など、施設内の業務をトータルにサポート

日清医療食品(株)

●医療・福祉・保育施設向け給食の受託業務
●医療・福祉・保育施設向け食材等販売業務
●食事宅配サービス事業

(株)フロンティア

●保険業局の経営
●福祉用具のレンタル販売
●高齢者施設の運営
●訪問看護介護サービス

古久根建設(株)

●総合建設業、不動産開発業
●医療・福祉施設の設計・施工

(株)メディカル・プラネット

●医療・福祉系人材紹介・派遣・請負業
●教育・研修事業、コンサルティング事業



健康と快適の明日を考える
ワタキューセイモア株式会社

関東支店 / 〒343-0857 埼玉県越谷市新越谷2-192 TEL.048-988-1288
千葉営業所 / 〒285-0808 千葉県佐倉市太田2464-1 TEL.043-308-6161

出張 美容 理容の

③つの安心・安全

出張美美容サービスのご案内

出張美容・理容サービスのご依頼・お問合せ先エリア

リンデン・I 成田 TEL:0120-345-833

(成田・香取・神崎町・栄町)

リンデン・I 東葛/東葛南/東葛湾岸 TEL:0120-864-383

(流山・柏・我孫子・野田・松戸・鎌ヶ谷・船橋・市川・浦安・白井・印西)

リンデン・I 市原木更津/千葉中央 TEL:0120-446-151

(千葉市・習志野・市原・袖ヶ浦・木更津・富津・富津・長新町・長南町)

リンデン・I 佐倉 TEL:0800-123-7788

(佐倉・八千代・四街道・酒々井町)

～選んでいたおける実際に使っています～
全国3,000ヶ所以上の実績
カット、パーマ、カラー、メイク、お肌のお手入れ
美容師・理容師と専任のスタッフがサービスを提供

カルテ

20年前より採用。

オリジナルヘアキャッチャー

髪の色が体に落ちない
肌荒れを防ぎます。
※専用新聞紙取器



衛生

10年前より
アルコールの他に次亜塩素酸水にて除菌
・マスク着用
・徹底した衛生管理



施設、病院、在宅へ【安心】【安全】【満足】をお届けします！出張美容でお困りでしたら
ご要望に合わせて対応致しますのでお気軽に各エリア事業所へお問い合わせ下さい。

※Web



ちのなはな スマイル

明るく! 元気!

施設の笑顔をご紹介します!

■ かもめメディカルケアセンター

木更津市にある介護老人保健施設かもめメディカルケアセンターです。
かもめグループは、病院と介護施設との連携により、皆様一人ひとりに寄り添いながら、安全で安心な温もりのあるサービスを提供します。
地域に密着し、充実したより良い体制を目指しています。

住 所：木更津市菅生689
電 話：0438-97-3311
開設日：1999年1月13日
入 所：100名
通 所：35名

利用者様にも自分にも大切に思っている家族がいます。その大切な家族が笑顔になれるよう、相手の気持ちを汲み取り行動することを心掛け信頼できる先輩や仲間がいることに感謝しています。



（左）浅野純（介護福祉士）
（右）津野嘉菜恵（介護職員）

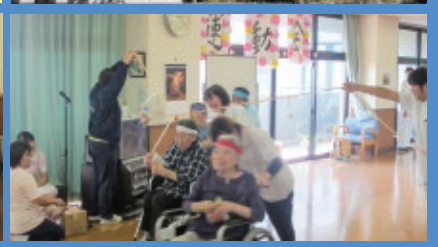
■ 杏の里

杏の里は今年の10月で創立25周年を迎えます。老健の特長であり、「包括ケア」、「リハビリテーション」、「在宅復帰」、の地道な取り組みをこれからも進めてまいります。園内数十本の杏の木は、今年も花を咲かせ、実を付けてくれました。施設名の杏のように、ご利用者様にとって明るく実りある施設を目指してまいります。

住 所：市原市能満1774-1
電 話：0436-75-7500
開設日：1998年10月12日
入 所：110名
通 所：50名



施設での生活が楽しく過ごせるように、いろいろな相談への柔軟な対応を心掛けています。



支援相談員 深山智子

老健ちばカレンダー 令和5年度前半の研修予定

- 4月14日…事務長会
 - 5月18日…新人及び基礎研修会
 - 6月14日…ノーリフト研修会
 - 7月13日…リハビリ研修会
 - 9月29日…令和5年度千葉県老健大会(研究事例発表大会) 取り戻そう、日常!
- ※本年度は会場参加型の研修を考えております。ふるってご参加下さい。

● 編集後記

- この度15年続けた広報委員を退任致しました。長い間、広報委員や研修委員の仲間や事務局の皆さんに助けられながら本当にお世話になりました。また、今まで取材でご協力を頂いた施設の皆様にも感謝申し上げます。また何処かの研修でお会いするかもしれませんので声をかけて下さい。本当にありがとうございました。(神作)
- ご利用者に教わり「春」をテーマに俳句を作りました。スタッフから凡人と評価されましたが、やはりご利用者の俳句と比べると同じ春でも別物ですね。私の俳句では伝わってませんが、やはり春は良いですね。花粉症は辛いですが…。(白石)
- 春爛漫! 新年度の始まりですね。コロナ体制もようやく緩和されつつあり、今年度は皆さまの施設に訪問できるかもと期待しております。研修も直接お顔を見ながら情報交換したい! 個人的には、広島に孫に会いに行きたいです。(坂本)
- 春ですね。この広報誌が発行される頃には、5月以降の暮らし方がイメージできるのか? こちらの協議会の活動も、昨年までとは変わりますそうですね。期待と不安で複雑な中年の心境を吐露してみました。(若林)
- 管理者研修で島津様の研修に参加し、職場にいかせる内容を2つ取り入れ、実行をしています。その中の1つで「職員に労いの量を増やすと職場の雰囲気が変わる」を実行。1人がポジティブな思考で居ると周りの人もポジティブ思考が移る気がします。初心に返る事は大事ですね!(福田)

